

PGマルチペイメントサービス

クレジットカード決済概要書 ＜都度決済＞

2015年 6月24日

Ver.1.01.00

目次

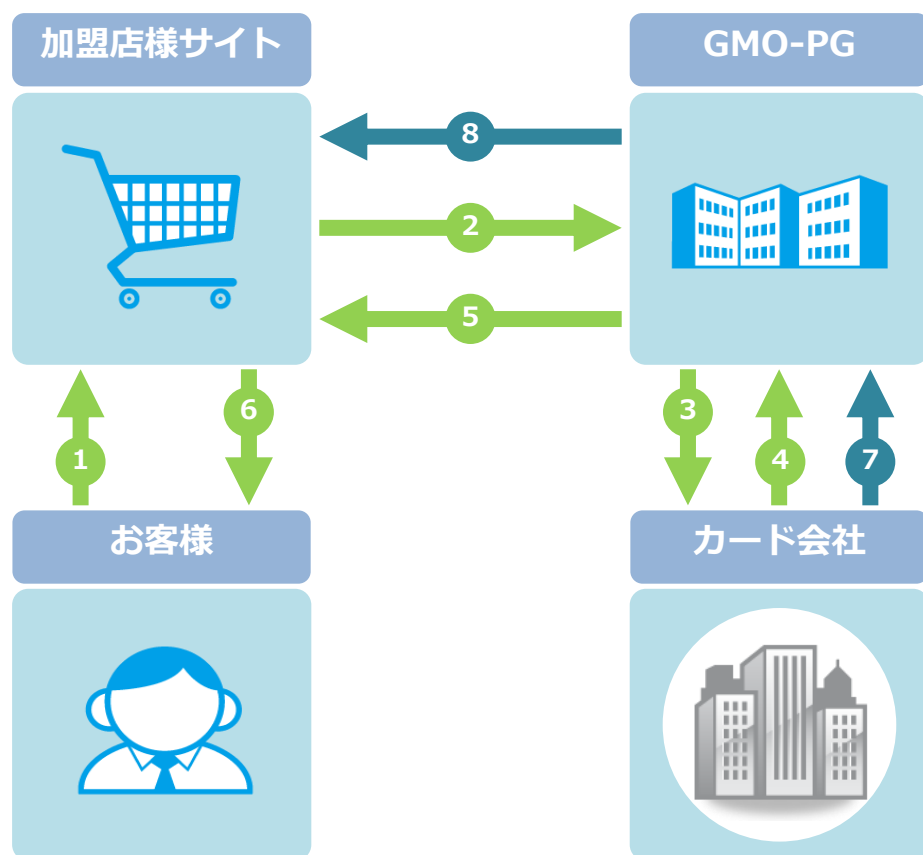
1. クレジットカード決済とは	3
2. 使用可能ブランド	4
3. ブランドとカード会社の違い	
3-1. ブランドの役割	5
3-2. カード会社の役割	6
4. オーソリと売上伝送	
4-1. オーソリ	11
4-2. 売上伝送	12
5. セキュリティコードと3Dセキュア(本人認証サービス)	
5-1. セキュリティコード	13
5-2. 3Dセキュア(本人認証サービス)の概要	14
5-3. 3Dセキュア(本人認証サービス)の流れ	15
6. クレジットカード決済の流れ	16
6-1. カード番号入力型決済	17
6-2. カード番号非保持型決済<会員ID決済>	18

目次

7. クレジットカード決済の取引状態と処理区分	
7-1. 取引状態	19
7-2. 処理区分	20
7-3. 状態遷移	21
8. クレジットカード決済の運用例	
8-1. 仮売上／実売上運用	22
8-2. 即時売上運用	23
9. クレジットカード決済の注意事項	24
10. デビットカード/プリペイドカードの注意事項	26
11. デビットカード/プリペイドカード発行会社	29

1. クレジットカード決済とは

お客様が購入した料金を、「クレジットカード」でお支払いいただけるサービスです。
クレジットカードと同様に、VISA等の国際ブランドが付いているデビットカードやプリペイドカードもご利用になれます。








- 1 購入
- 2 決済処理 (加盟店サイト→GMO-PG)
- 3 決済処理 (GMO-PG→カード会社)
- 4 決済結果返却 (カード会社→GMO-PG)
- 5 決済結果返却 (GMO-PG→加盟店サイト)
- 6 サービス提供
- 7 入金 (カード会社→GMO-PG)
- 8 入金 (GMO-PG→加盟店様)

※ 7,8につきましては、カード会社と加盟店様が直接契約している場合は、カード会社より加盟店様へ入金があります。

2. 使用可能ブランド

PGマルチペイメントサービスでは、以下の5大国際ブランドを取り扱うことが可能です。

※ご利用にはカード会社との契約／審査が必要となります。

VISA	
MasterCard	
JCB	
American Express ※以下、AMEX	
Diners Club ※以下、ダイナース	

ご契約によっては、【DISCOVER】をご利用いただくことも可能です。

3. ブランドとカード会社の違い

3-1. ブランドの役割

国際ブランドは、国際的な決済ネットワークを運営する役割を担っています。
(カード発行会社ではありません。)

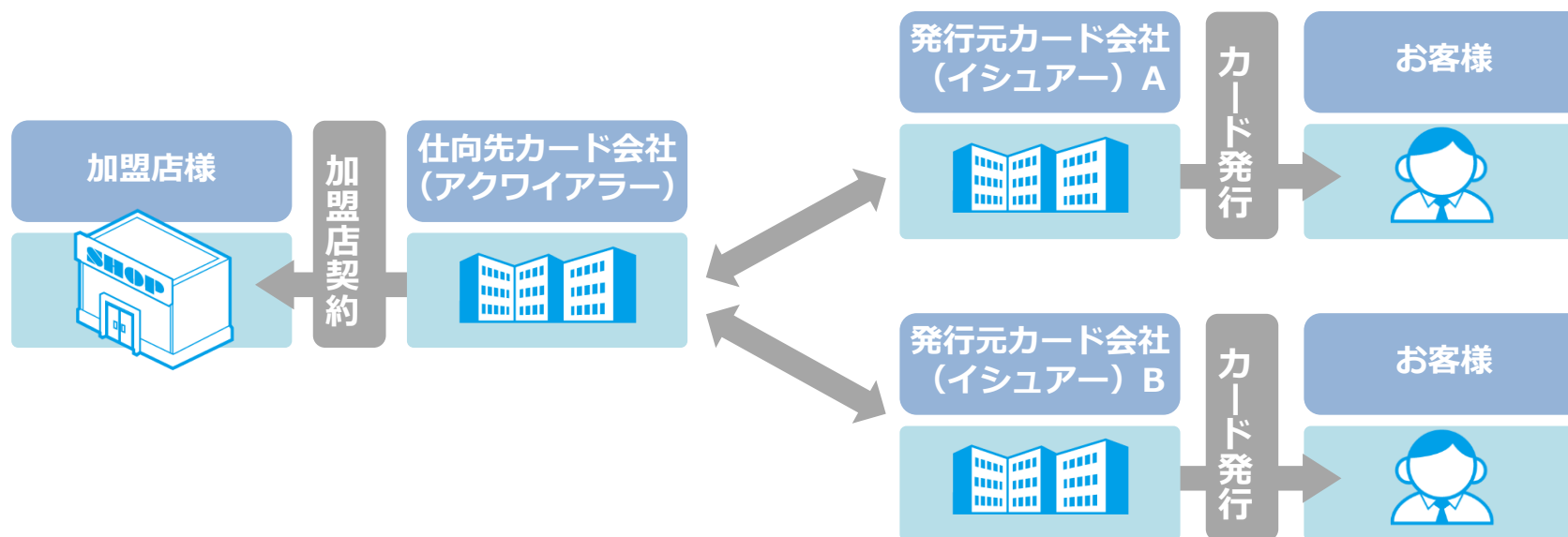
- 「VISA」や「Master」はクレジットカード決済時に処理は行いません。
そのため、ご契約のクレジットカード会社名として、「VISA」や「Master」は表示されません。
ブランドを付与したカードを発行しているクレジットカード会社が実際には処理を行います。
「VISA」、「Master」ブランドを処理するためには、各ブランドの処理が可能なアクワイアラーとの契約が必要となります。
※アクワイアラーとは、加盟店契約会社のことで、PGマルチペイメントサービスの管理画面には「仕向先カード会社」と表示されます。
- 「JCB」、「AMEX」、「ダイナース」については、ブランドでありながらクレジットカード発行会社、加盟店契約会社の役割も担っているためにクレジットカード決済時に処理を行います。
尚、「AMEX」「ダイナース」の決済を可能とするためには、「JCB」とのご契約もしくは直接「AMEX」「ダイナース」とのご契約が必要となります。

3. ブランドとカード会社の違い

3-2. カード会社の役割

クレジットカード決済を実施した際に、オーソリや売上処理等の実処理を行う役割を担っています。
また、カード会社には2つの側面があります。

発行元カード会社 (イシューアー)	カードを発行した会員の管理、会員の債権管理を行います。
仕向先カード会社 (アクワイアラー)	加盟店管理を行います。



3. ブランドとカード会社の違い

■ハウスカードについて

国際ブランドロゴが付いていないクレジットカードは、一般的に、ハウスカードと呼ばれています。
ハウスカード決済を行うためには、**発行したクレジットカード会社との加盟店契約が必要です。**

<ハウスカード>



国際ブランドなし

<国際ブランド付きカード>



国際ブランド有り
例：JCB

例) 国際ブランドが付与されていないC社発行のクレジットカード利用契約

<契約パターン1>

◆仕向先カード会社

- ・A社(VISA、Masterブランド利用可能)
- ・JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約あり)

⇒ 全ての「VISA」「Master」「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード
上記C社発行のハウスカードはご利用になれません。

<契約パターン2>

◆仕向先カード会社

- ・A社(VISA、Masterブランド利用可能)
- ・**C社**
- ・JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約あり)

⇒ 全ての「VISA」「Master」「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード
上記C社発行のハウスカードもご利用になれます。

3. ブランドとカード会社の違い

■ご契約における、利用可能ブランドの違いについて

例1) 仕向先カード会社

【表中の略語】 V:VISA M:Master J:JCB A:AMEX D:ダイナース

- ・A社(VISA、Masterブランド利用可能)
- ・JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約あり)
 - ⇒ 全ての「VISA」「Master」「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
A社	○	○	×	×	×	全ての「VISA」「Master」ブランドが付いているクレジットカード、A社発行のカード
JCB	×	×	○	○	○	全ての「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード

例2) 仕向先カード会社

- ・A社(VISA、Masterブランド利用可能)
- ・JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約なし)
 - ⇒ 全ての「VISA」「Master」「JCB」ブランドが付いているクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
A社	○	○	×	×	×	全ての「VISA」「Master」ブランドが付いているクレジットカード、A社発行のカード
JCB	×	×	○	×	×	全ての「JCB」ブランドが付いているクレジットカード

3. ブランドとカード会社の違い

例3) 仕向先カード会社

【表中の略語】 V:VISA M:Master J:JCB A:AMEX D:ダイナース

- ・ A社(VISA、Masterブランド利用可能)

⇒ 全ての「VISA」「Master」ブランドが付いているクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
A社	○	○	×	×	×	全ての「VISA」「Master」ブランドが付いているクレジットカード、A社発行のカード

例4) 仕向先カード会社

- ・ JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約あり)

⇒ 全ての「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
JCB	×	×	○	○	○	全ての「JCB」「AMEX」「ダイナース」ブランドが付いているクレジットカード

3. ブランドとカード会社の違い

例5) 仕向先カード会社

【表中の略語】 V:VISA M:Master J:JCB A:AMEX D:ダイナース

- ・ JCB(AMEX、ダイナースの利用可能契約なし)

⇒ 全ての「JCB」ブランドが付いているクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
JCB	×	×	○	×	×	全ての「JCB」ブランドが付いているクレジットカード

例6) 仕向先カード会社

- ・ B社(VISA、Masterブランド利用不可)

⇒ B社が発行したクレジットカード

仕向先カード会社	V	M	J	A	D	利用可能カード
B社	×	×	×	×	×	B社が発行したクレジットカード

4. オーソリと売上传送

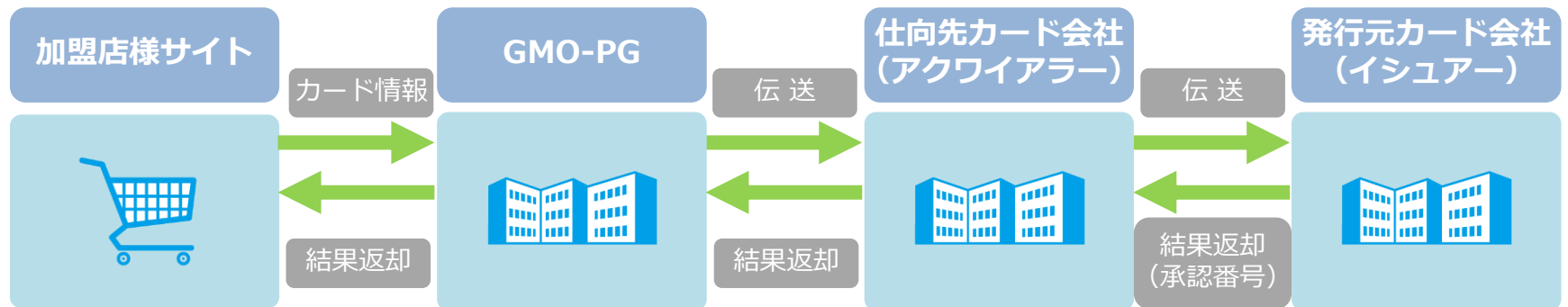
4-1. オーソリ

オーソリとは、お客様が保持しているカードに対して指定金額の決済が可能か確認する処理となります。
※決済が可能な場合は、カード限度額より指定金額を抑えます。

日本で発行したクレジットカードの場合はオーソリを行った時点で引き落とし処理は行われません。
なお、明細(Web)には未確定データとして表示される場合があります。

しかしながら、VISAデビットカードやJCBデビットカードのように金融機関が発行している口座と連動するデビットカード、金額を予めチャージしてから使用するプリペイドカードの場合は、オーソリを行った時点で引き落とし処理が行われます。

＜オーソリの流れ＞



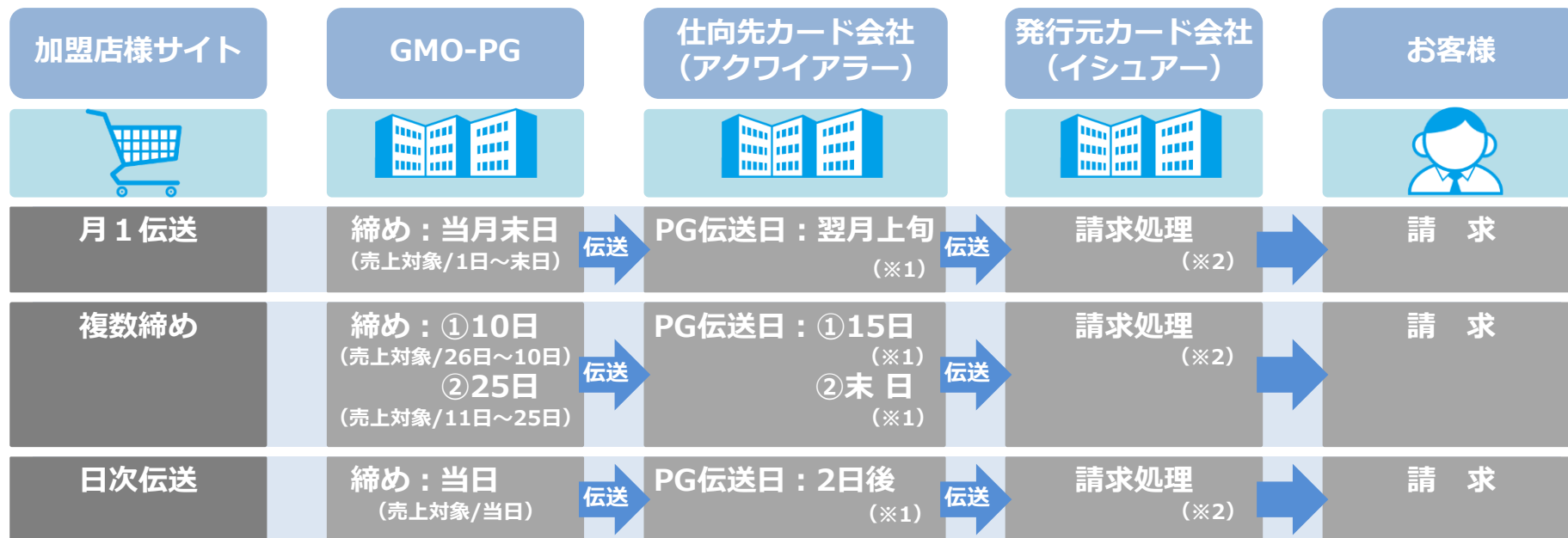
4. オーソリと売上传送

4-2. 売上传送

オーソリ後の売上確定によりデータをクレジットカード会社へ伝送する処理を【売上传送】といいます。
売上传送を行ったデータは、ご請求の対象となります。

伝送のスケジュールには、ご契約によりパターンが異なります。

<代表的な伝送パターン例>



※1 カード会社により伝送を行うスケジュールは異なります。

※2 カード会社とお客様のご契約内容にあわせて、処理が行われます。

5. セキュリティコードと3Dセキュア(本人認証サービス)

5-1. セキュリティコード

セキュリティコードとは、クレジットカードの裏面または表面に記載された3桁もしくは4桁の番号を指します。

※AMEXのみカードの表面にある4桁の番号となります。

セキュリティコードはクレジットカード内の磁気情報ではありませんので、カードリーダーなどによって不正に読み盗られる心配がありません。

また、カード利用伝票などに印字されることもないため、カードを保持しているご本人様のみが知り得る番号となります。

VISA / MASTER / DINERS / JCB の場合



【カード裏面】

セキュリティコード(末尾3桁)

AMEXの場合



【カード表面】

セキュリティコード(4桁)

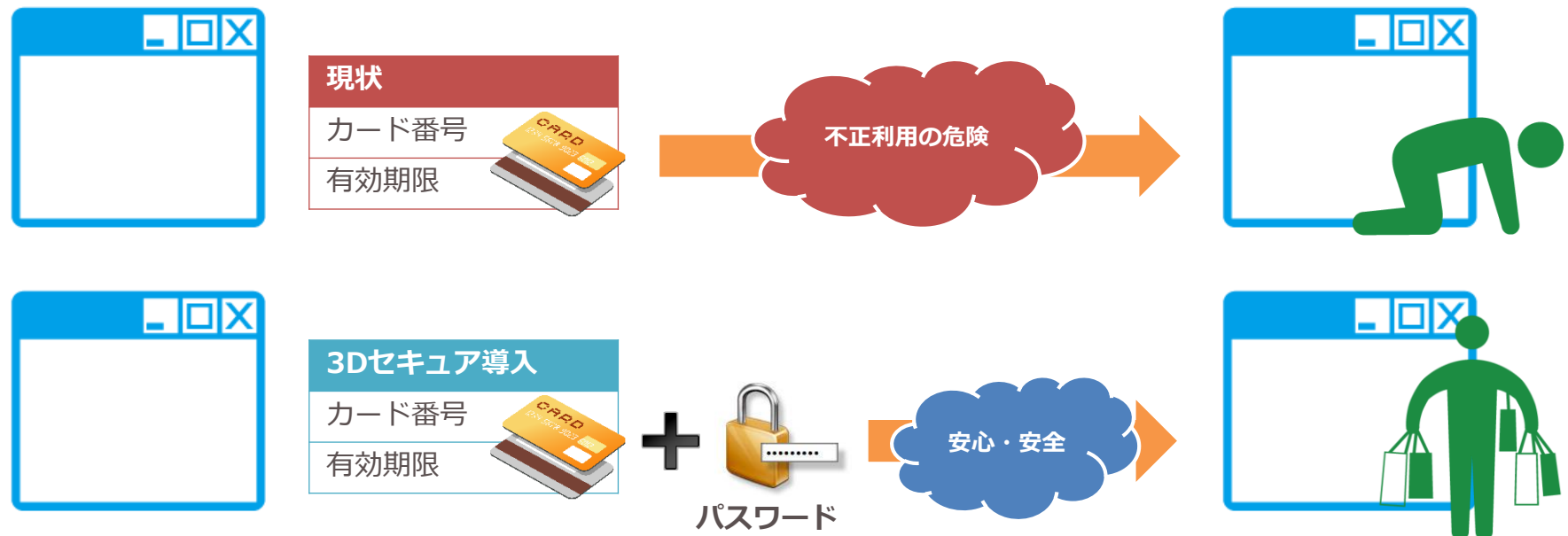
5. セキュリティコードと3Dセキュア(本人認証サービス)

5-2. 3Dセキュア（本人認証サービス）の概要

3Dセキュア（本人認証サービス）とは、VISAが開発したインターネット上の本人認証技術で、VISA、MasterCard、JCBの国際カードブランド各社が利用を推奨しています。

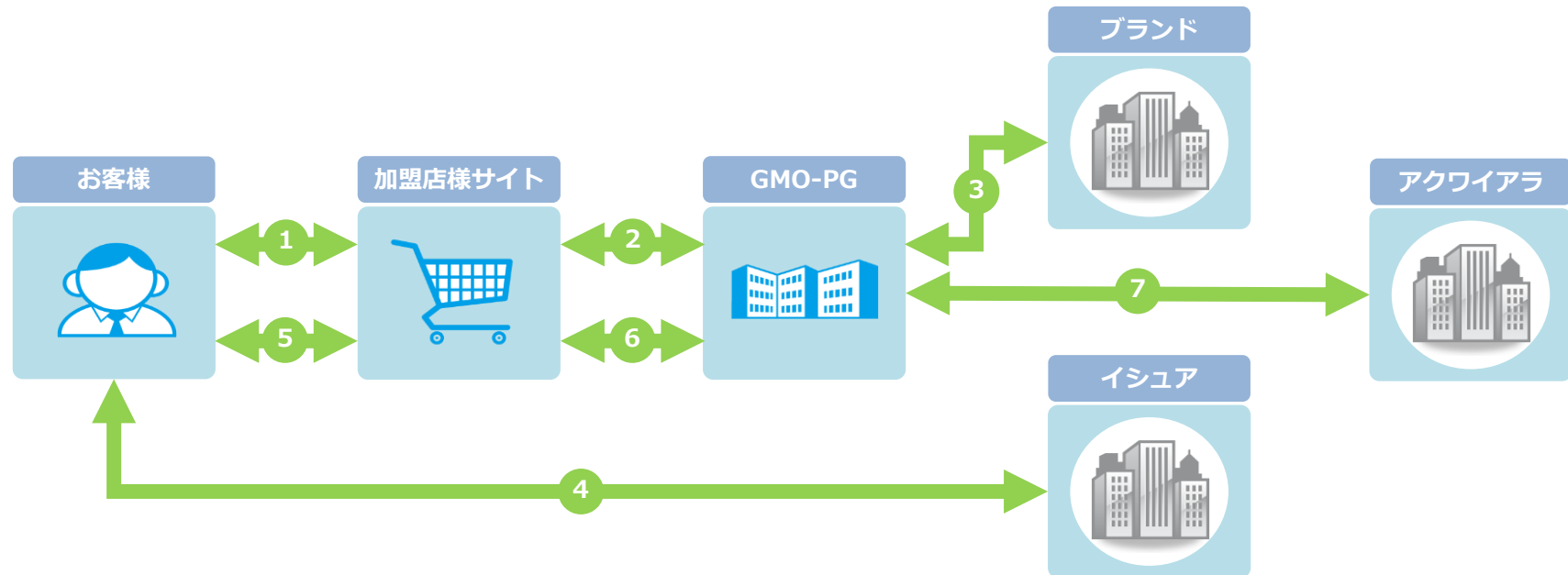
※ブランドによって呼称が異なりますが、総称して**3Dセキュア**と呼んでいます。

オンラインショッピングでクレジットカード決済をする際に、クレジットカード情報（カード番号・有効期限など）と発行カード会社に事前登録した本人しか分からないパスワードの入力を合わせて行うことで第三者によるなりすまし購入などの不正使用を防止する仕組みです。



5. セキュリティコードと3Dセキュア(本人認証サービス)

5-3. 3Dセキュア(本人認証サービス)の流れ



① カード番号入力

② カード番号連携

③ 3Dセキュアが実施可能なカード番号かを確認
※対応していないカードの場合、⑦の処理を実施

④ パスワード入力(リダイレクト)

⑤ 結果を連携(リダイレクト)

⑥ 結果を連携

⑦ 結果付与してカード会社へオーソリ実施
※対応していないカードの場合は通常オーソリを実施

6. クレジットカード決済の流れ

PGマルチペイメントサービスでは、

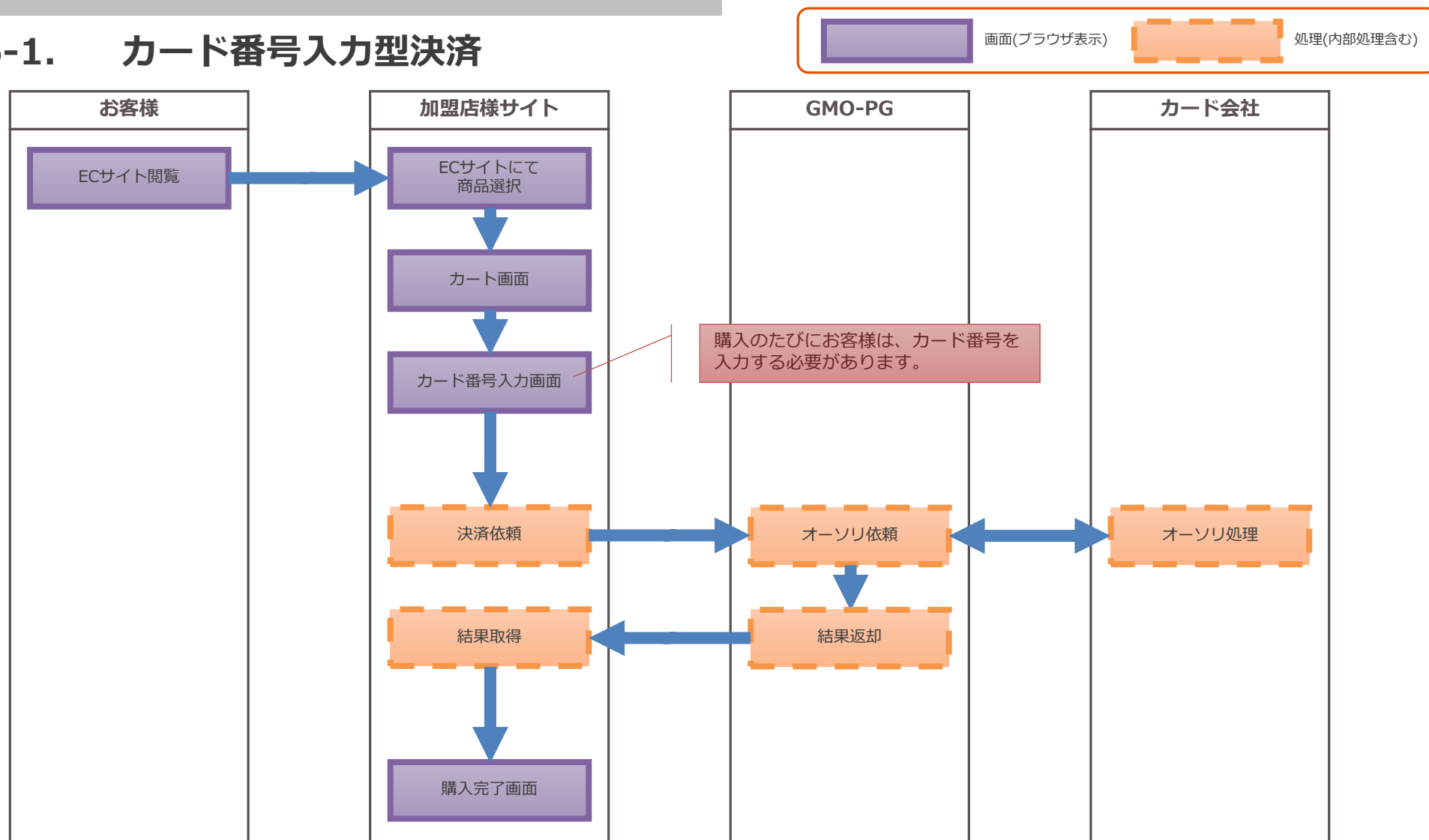
以下の2種類方式でクレジットカード決済を行う事が可能です。

方式	概要	セキュリティーコード	3Dセキュア (本人認証サービス)
カード番号入力型	お客様がご注文の都度カード番号を入力して決済を行う方法	利用可能	利用可能
カード番号非保持型 <会員ID決済>	事前に登録してあるカード情報を選択してカード決済を行う方法	利用可能	利用可能

次ページ以降にそれぞれの方式での概要フローを記載します。

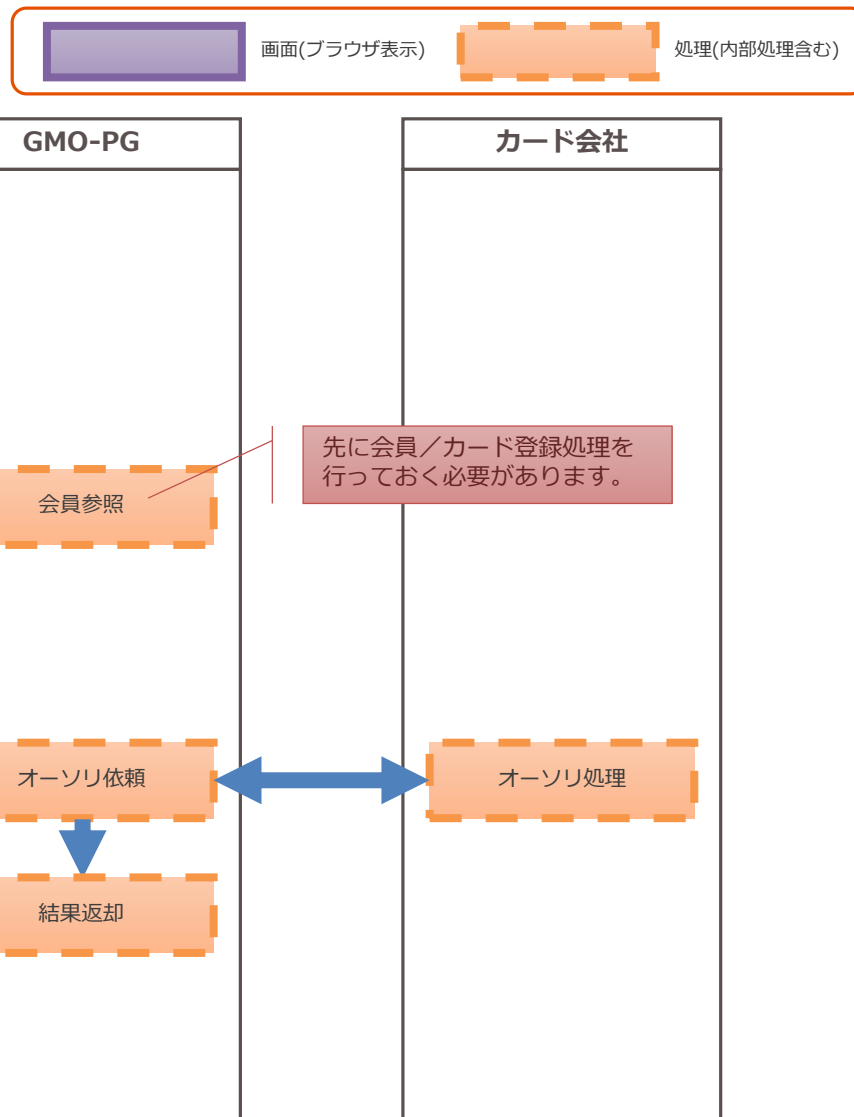
6. クレジットカード決済の流れ

6-1. カード番号入力型決済



6. クレジットカード決済の流れ

6-2. カード番号非保持型決済＜会員ID決済＞



7. クレジットカード決済の取引状態と処理区分

7-1. 取引状態

【表中の記号】 ×:記載されない △:明細(Web)に記載される可能性あり ▲:明細に記載される可能性あり ○:記載される

取引状態	決済状況	お客様請求 (明細表記)	説明
未決済 未決済(3D登録済み)	決済が完了していない	×	決済が完了していない状態 (決済がエラーとなった、またはお客様が購入途中で離脱等が主な原因)
仮売上	カード限度額の確保済 (実売上への変更可能)	△	決済が正常に完了し、カード限度額を確保した状態 (お客様への請求は発生しませんが、カード会社によっては明細(Web)には記載あり)
実売上	お客様への請求対象	○	仮売上後に、売上確定した状態 (お客様への請求が発生)
即時売上	お客様への請求対象	○	決済が正常に完了し、売上確定した状態 (お客様への請求が発生)
取消	カード限度額の解放 (該当取引状態により返金対象)	▲	仮売上、実売上、即時売上をキャンセルした状態 (該当取引が実売上、即時売上の場合は、お客様への返金処理対象)
返品	カード限度額の解放 (該当取引状態により返金対象)	▲	仮売上、実売上、即時売上をキャンセルした状態 (該当取引が実売上、即時売上の場合は、お客様への返金処理対象)
月跨返品	お客様への返金対象	▲	実売上、即時売上をキャンセルした状態 (仮売上には使用出来ず、仮売上の場合は月を跨いでも返品)
簡易オーソリ	カード限度額の確保済 (実売上への変更不可)	△	決済が正常に完了し、カード限度額を確保した状態 (お客様への請求は発生しませんが、カード会社によっては明細(Web)には記載あり)
有効性チェック	カードの有効性確認済	×	決済が正常に完了し、カードの有効性確認が出来た状態

7. クレジットカード決済の取引状態と処理区分

7-2. 処理区分

【表中の記号】×:記載されない △:明細(Web)に記載される可能性あり ▲:明細に記載される可能性あり ○:記載される

処理区分	処理後 状況	お客様請求 (明細表記)	説明
仮売上	カード限度額の確保済 (実売上への変更可能)	△	カード限度額を確保する処理区分
実売上	お客様への請求対象	○	仮売上後に、売上確定しお客様への請求を行う処理区分
即時売上	お客様への請求対象	○	仮売上(カード限度額確保)と実売上(売上確定)の処理を同時に実施する処理区分
取消	カード限度額の解放 (該当取引状態により返金対象)	▲	当日に仮売上、または即時売上を実施した取引へのキャンセル処理区分
返品	カード限度額の解放 (該当取引状態により返金対象)	▲	前日以前かつ同月内の仮売上、または即時売上を実施した取引へのキャンセル処理区分 (取引状態が仮売上の場合は、前月以前のキャンセルも本処理区分)
月跨返品	お客様への返金対象	▲	前月以前の実売上、即時売上に対してのキャンセル処理区分
簡易オーソリ	カード限度額の確保済 (実売上への変更不可)	△	仮売上と同等の処理ではあるが、実売上にすることは出来ず加盟店様でカード会社への売上传送を行う必要がある処理区分
有効性チェック	カードの有効性確認済	×	カード番号が存在するか、有効なカードであることを確認するための処理区分

7. クレジットカード決済の取引状態と処理区分

7-3. 状態遷移

<表の見方>

取引が【仮売上】の場合は、『実売上』・『取消』・『返品』・『金額変更』が操作（処理）が行える。

		行う操作（要求する処理）								
		仮売上	実売上	即時売上	取消	返品	月跨返品	簡易 オーソリ	有効性 チェック	金額 変更
操作（処理）を行う取引の状態	未決済 未決済(3D登録済み)	○(※1)	×	○(※1)	×	×	×	○(※1)	○(※1)	×
	仮売上	×	○	×	○	○	×	×	×	○
	実売上	×	×	×	○	○	○	×	×	○
	即時売上	×	×	×	○	○	○	×	×	○
	取消	○	×	○	×	×	×	○	×	×
	返品	○	×	○	×	×	×	○	×	×
	月跨返品	○	×	○	×	×	×	○	×	×
	簡易オーソリ	×	×	×	○	○	×	×	×	○
	有効性チェック	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※1：【未決済】・【未決済(3D登録済み)】については、管理画面操作の場合は処理を継続することはできません。

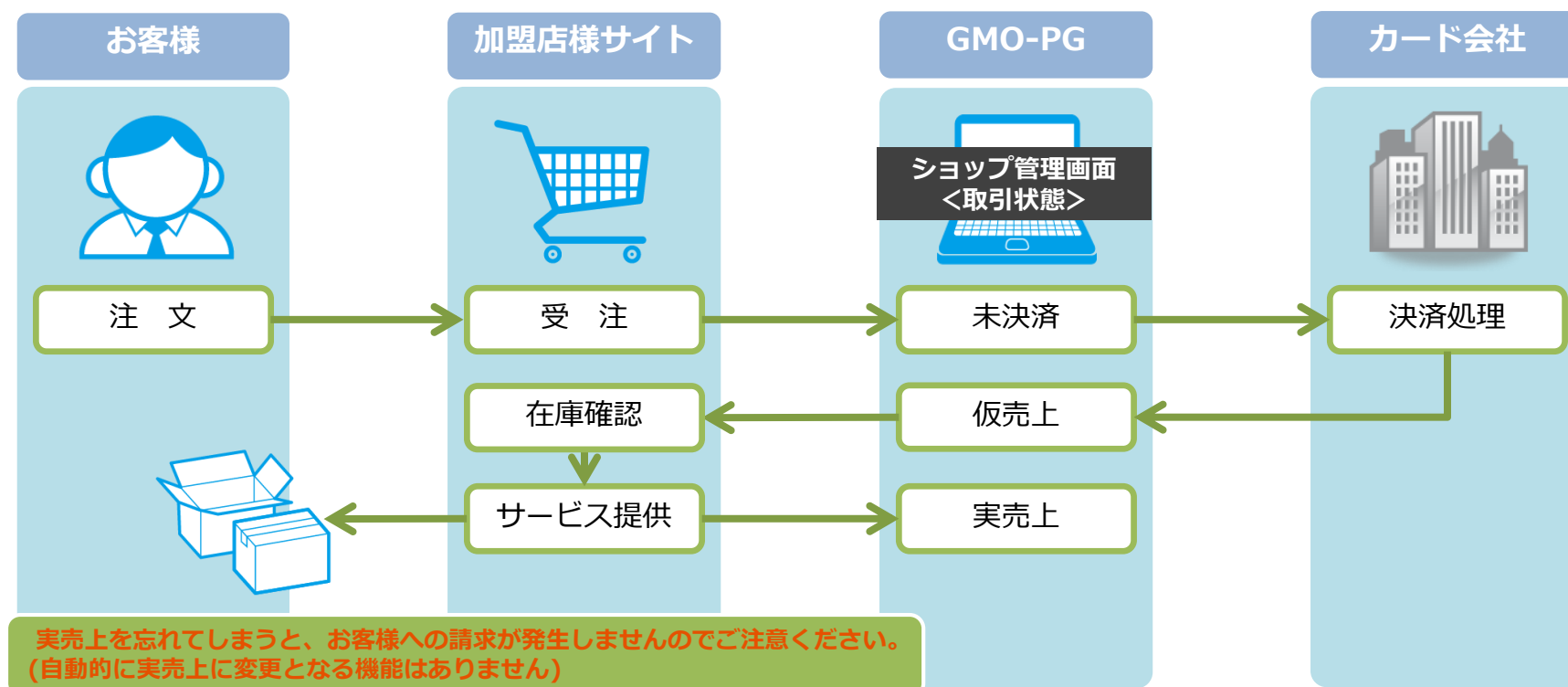
8. クレジットカード決済の運用例

8-1. 仮売上／実売上運用

仮売上でお客様のカード限度額を抑えておき、売上が確定したタイミングで実売上へ変更してお客様への請求を行ないます。

※通常、日本で発行しているクレジットカードの場合は、カード限度額を押さえる時点では請求は発生しませんが
デビットカードやプリペイドカード、海外カード(一部、対象外もあり)の場合は仮売上時点で一度、引き落としが発生いたします。

主に、物販を行われている加盟店様向けの運用となります。



8. クレジットカード決済の運用例

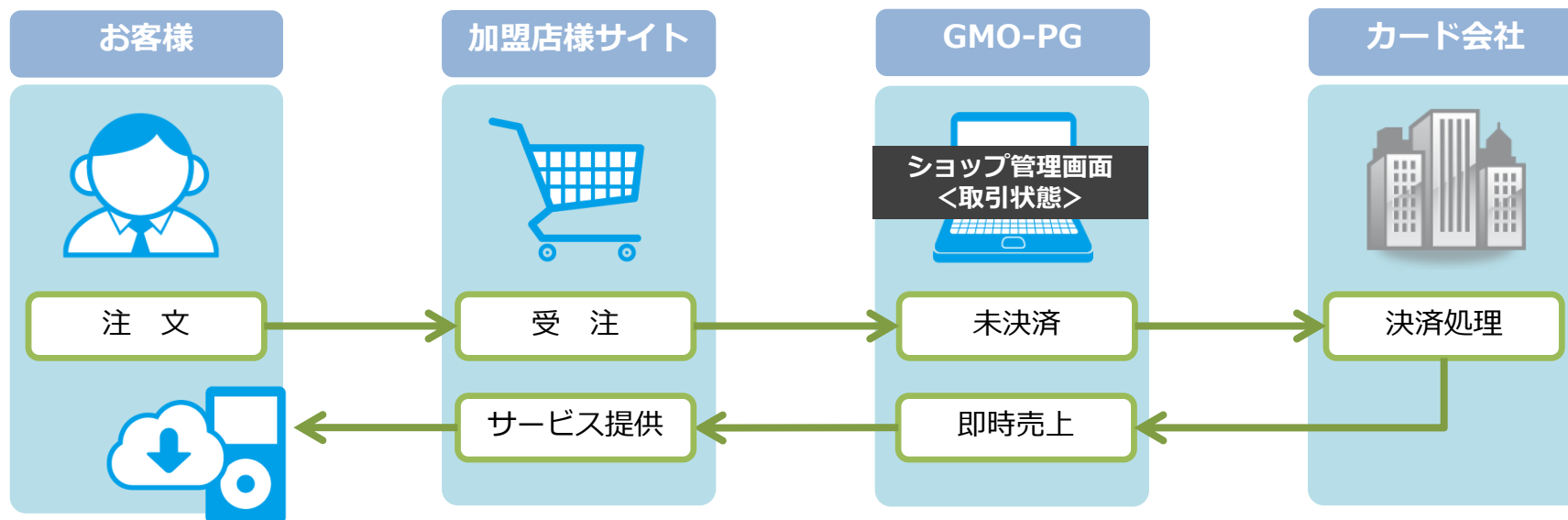
8-2. 即時売上運用

即時売上は、仮売上と実売上を同時に行う処理となります。

仮売上と実売上を同時に行うため、キャンセルの場合もお客様のご利用明細に表示される可能性もございますのでご認識ください。

※お客様が保持しているクレジットカードを発行したクレジットカード会社により記載内容が異なります。

主にデジタルコンテンツのように、処理後にすぐダウンロードでサービスを提供するような加盟店様向けの運用となります。



9. クレジットカード決済の注意事項

1. ご利用可能な決済金額に制限があります

決済が可能な金額は、「**1円～9,999,999円**」(利用金額+税送料の合計)

2. ご利用可能な3Dセキュア(本人認証サービス)は以下となります

ブランド名	3Dセキュア名称
VISA	VISA認証サービス(VERIFIED by VISA)
Master	MasterCard SecureCode
JCB	J/Secure
AMEX (直接契約加盟店様のみ)	American Express SafeKey ※別途、審査が必要となります

3. 3Dセキュア(本人認証サービス)が利用可能な端末は以下となります

PCブラウザのみ
※**フィーチャーフォン**はご利用になれません

9. クレジットカード決済の注意事項

4. 取引の売上確定＜実売上＞期限があります

売上の確定＜実売上＞は仮売上後、**90日間**です
期限を超過した場合はエラーとなり**売上の確定はできません**

5. 取引の取消／返品期限があります

＜仮売上の場合＞

取引の取消／返品は仮売上後、**180日間**です
期限を超過した場合はエラーとなり**取引の取消／返品はできません**

＜実売上／即時売上の場合＞

取引の取消／返品／月跨返品は実売上／即時売上後、**180日間**です
期限を超過した場合はエラーとなり**取引の取消／返品／月跨返品はできません**

7. 取引の金額変更期限があります

取引の金額変更は仮売上／実売上／即時売上後、**180日間**です
期限を超過した場合はエラーとなり**取引の金額変更はできません**

10. デビットカード/プリペイドカードの注意事項

VISA、Master など【ブランド】がついた、デビットカード・プリペイドカードの場合、口座残高内・チャージ金額内で、クレジットカード同様ご利用いただくことができます。（例えば、auWALLET の場合、Master の加盟店様であればご利用可能です。）

デビットカードとは

金融機関が発行し、預金口座に直結した、「即時決済型」のカードです。
決済をしたタイミングで、代金が即時口座から引落されます。（仮売上の状態でも引落されます。）
※発行金融機関一覧 P28参照

プリペイドカードとは

予め入金（チャージ）した金額内で、ご利用いただける「即時決済型」のカードです。
決済の際、代金が即時チャージ残高から減額されます。（仮売上の状態でも減額されます。）
※発行カード会社一覧 P28参照

1. 洗替継続課金サービスについて

デビットカード・プリペイドカードは、洗替継続課金ではご利用いただくことができません

継続課金でプリペイドカード等をご利用されていることが発覚した場合、カード会社側で貴社からの決済データは受け付けられないような設定にされてしまい、都度課金でもご利用いただけなくなる可能性がございます

10. デビットカード/プリペイドカードの注意事項

2. 会員登録・有効性チェックについて

一部のプリペイドカードでは、会員登録（有効性チェック）をご利用できません

会員登録時に、有効性チェックが行われます

一部プリペイドカードでは、カード会社の制約で有効性チェックが仕様上受け付けられないためです

3. 決済金額について

ご利用いただける金額は、発行元金融機関・カード会社によって異なります

お客様のご契約によってご利用いただける金額が異なります

決済可能金額がご不明な場合は、お客様より直接発行元の金融機関などにお問合せいただくようご案内ください

4. 金額変更について

金額変更を行った場合、一時的に2重で引落しになったり、一度返金されても再度引落しになる可能性があります

例) ￥1000 から、￥2000 に金額変更した場合、以下のように処理が行われます

■ 仮売上から金額変更の場合

2015/01/10	仮売上	￥1,000	→	(1)
2015/01/12	返品	￥1,000	→	(2)
2015/01/12	仮売上	￥2,000	→	(3)

(2)の返金に、処理後1週間程度(※)かかる場合あり、一時的に、(1)(3)が2重で引落しになる可能性があります。
※金融機関によっては、スケジュールが異なります。
あくまで目安であることをご了承ください。

■ 実売上/即時売上からの金額変更の場合

2015/01/10	即時売上	￥1,000	→	(1)
2015/01/12	返品	￥1,000	→	(2)
2015/01/12	即時売上	￥2,000	→	(3)

(2)は、金融機関にキャンセルデータ到着後に行われる為一時的に、(1)(3)が2重で引落しになる可能性があります。
また、(2)の返金後、(1)の売上データが到着した際に、再度引落しになることがあります。

※その後、キャンセルデータが処理されたら、必ず返金になるのでご安心ください。

10. デビットカード/プリペイドカードの注意事項

5. キャンセルについて

＜キャンセル処理をした場合＞

通常仮売上からのキャンセル処理であれば、一般的には1週間程度でご返金が行われます

実売上／即時売上後のキャンセル処理については、発行カード会社ごとに対応が異なりますが、キャンセルデータ到着後のご返金となります

＜一定期間、実売上されない場合＞

仮売上後、一定期間（※）実売上されない場合は

一旦、お客様の口座に返金され、データがカード会社に届いたタイミングで再度引き落としがかかります

※カード会社によっても異なりますが、一般的には45日～75日と言われております

＜キャンセルの処理区分を誤った場合＞

処理区分を誤るとアクワイアラーで処理がエラーになってしまい、発行元のカード会社で処理されません
正しい処理区分でキャンセル処理を行うようご注意ください

＜実売上・即時売上後のキャンセルの場合＞

一度返金されても、再度引落としになる可能性があります

※その後、キャンセルデータが処理されたら、必ず返金になりますのでご安心ください

11. デビットカード/プリペイドカード発行会社

＜デビットカード発行会社＞

楽天銀行

スルガ銀行

ジャパンネット銀行

りそな銀行

あおぞら銀行

三菱東京UFJ銀行

千葉銀行

大垣共立銀行

【VISAデビット／JCBデビット】

【VISAデビット】

【VISAデビット】

【VISAデビット】

【VISAデビット】

【VISAデビット】

【JCBデビット】

【JCBデビット】

＜プリペイドカード発行会社＞

e-さいふ

楽天バーチャルプリペイドカード

ココカラクラブカード

バニラVisaオンライン

ドコモ口座Visaプリペイド（ワнтаймカード）

ドコモ口座Visaプリペイド（レギュラーカード）

au WALLET カード/WebMoney Card

三井住友VISAプリペイド e

【三菱UFJニコス株式会社】

【楽天カード株式会社】

【株式会社クレディセゾン】

【SBIカード株式会社】

【株式会社NTTドコモ】

【株式会社NTTドコモ】

【KDDI株式会社／株式会社ウェブマネー】

【三井住友カード株式会社】

※現状、弊社が認識している情報となります。(2015/06時点)

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

改定履歴

2015年01月27日

Ver1.00.00 新規作成

2015年06月24日

Ver1.01.00 セキュリティコード、3Dセキュア（本人認証サービス）の概要を追記